



# 薫風

銚子市立明神小学校学校便り  
VOL.3 令和6年5月2日

令和6年度 学校教育目標 「心豊かに自律できる子どもの育成」  
『楽しく、面白く、やってみたいをやってみよう!』

## 授業参観・保護者会 ご協力ありがとうございました

4月26日（金）に授業参観、学級保護者会が行われました。平日にもかかわらず、多くの保護者の皆様に来校いただき、感謝申し上げます。短い時間ではありましたが、学校での子供たちのがんばりや成長についてお伝えできたのではないのでしょうか。今後も、子供たちの成長のために、保護者や地域の方々と手をつなぎ、協力し合いながら教育活動を進めていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。



## みんなで手洗い

4月30日（火）の4校時に、宮内美笛養護教諭による6年生の「手洗い教室」を行いました。学校生活において、コロナ禍のような制限はなくなりましたが、ウイルスや病原菌が消滅したわけではありません。子供たちの健康や衛生に対する意識を高めるために、予防の基本である手洗いについて学習をしました。

洗い残しを測定するための特殊なクリームをつけて、普段どおりの手洗いを行った後、ブラックライトをあてると、洗い残したところが白く光り、自分がよく洗えていない部分を再確認することができました。子供たちからは「よく洗ったつもりだけど、こんなにも洗い残しがあるんだ。」や「爪が伸びていると、何度洗っても爪の間の汚れは落とせない。」といった声が聞こえ、様々な気づきの中で、正しい手洗いを学ぶことができました。



## 気づきから行動へ

4月30日（月）の朝、私が児童の登校を迎えようと正門に行くと、正門付近の歩道の真ん中に犬の糞が落ちていました。以前も同じような場所に落ちていたこともあり、子供たちに踏まないよう注意をしながら、ほうきとちりとりを取りに行こうとした瞬間、後ろから6年生の女子が「校長先生、片付けます。」と声をかけてくれました。その子の手には、ほうきとちりとりが握られていました。一緒に掃除をすると、その6年生の女子は「ありがとうございます。」と道具を片付け、昇降口に向かっていきました。その児童の自然な振る舞いに朝からとても清々しい気持ちになりました。



同じ日の給食後、5年生の男子が廊下や階段をティッシュで掃除をしていました。近くにいた職員に聞くと、その子は「汚れていたら誰かが掃除をしなくちゃ!」と言いながら、廊下や階段に点々とこぼれていた給食の汁を拭いていたそうです。自分がこぼしたものでなくても、自分が気がついたからその場で行動する。素晴らしい心掛けだと思います。

◇子供たちの「気づく力」「感じる力」をこれからも大切にしていきたいと思っております。